

# 特 別 会 計

国民健康保険事業・簡易水道事業・住宅新築資金貸付  
駐車場事業・老人保健・介護保険事業・農業集落排水事業  
公共下水道事業・浄化槽事業・サービスエリア  
島ヶ原財産区・大山田財産区

国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	予算総額	7,473,961千円
事業名	一般被保険者療養給付費	予算額 2,822,262千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 一般被保険者の病気やケガに対する療養の給付を行います。国や県からの支出金があります。		
事業名	退職被保険者等療養給付費	予算額 1,542,838千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 退職被保険者とその被扶養者の病気やケガに対する療養の給付を行います。被用者保険等保険者の拠出による療養給付費等交付金が入ります。		
事業名	一般被保険者高額療養費	予算額 300,388千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 高額の一部負担金を支払った場合に、限度額を超えた分を払い戻します。国や県からの支出金があります。		
事業名	出産育児一時金	予算額 48,000千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 被保険者が出産したときに、1件30万円支給します。2/3を一般会計から繰入れます。		
事業名	葬祭費	予算額 37,000千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 被保険者が死亡したとき葬祭を行った者に、1件5万円支給します。		
事業名	老人保健医療費拠出金	予算額 1,615,923千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 老人医療に要する費用の社会保険診療報酬支払基金への医療費拠出金です。国県等からの支出金があります。		
事業名	介護給付費納付金	予算額 491,686千円
（担当：健康保険課）		
事業概要 国民健康保険に加入している満40歳以上65歳未満の人の介護保険料を納付します。国や県からの支出金があります。		

事業名	高額医療費拠出金	予算額	168,900千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
三重県国民健康保険団体連合会が実施主体になり、市町拠出金と国・県負担金により、1件70万円以上の診療報酬に対し、70万円以上の超過分の医療費を負担して、各保険者の高額な医療費の影響を緩和します。			
事業名	保健衛生普及費	予算額	33,653千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
病気の早期発見・早期治療により、国保加入者の健康の保持増進を図るため、人間ドックと脳ドックを行います。			

国民健康保険事業特別会計（直営診療所）	予算総額	161,351千円	
事業名	医薬品衛生材料費	予算額	61,236千円
(担当：山田診療所・阿波診療所・青山健康福祉課)			
事業概要			
医療行為に伴う医薬品（内服薬・外用薬・注射薬）等を購入します。			
事業名	医業諸費	予算額	3,774千円
(担当：山田診療所・阿波診療所)			
事業概要			
健康診断における血液検査の委託等を行います。			

簡易水道事業特別会計		予算総額	1,970,560千円
事業名	阿波地区簡易水道整備事業(大山田地区)	予算額	275,400千円
(担当:施設課)			
事業概要			
降雨時に取水が高濁度になり、現在の浄水施設では対応が困難なことから、新しく浄水施設を建設し、併せて配水管も改修します。国庫補助率は、1/3です。			
事業名	第6次区域拡張事業(青山地区)	予算額	208,000千円
(担当:施設課)			
事業概要			
平成18年度で事業が完了し、奥鹿野地区等への給水を平成19年4月1日から開始します。国庫補助率は、4/10です。			
事業名	南部簡易水道事業(青山地区)	予算額	176,690千円
(担当:施設課)			
事業概要			
古田地区を除き、平成17年度で事業が概ね完了し、平成18年4月1日から給水を開始しますが、舗装復旧工事と古田地区の配水管布設工事を実施します。なお、古田地区の給水開始は、平成18年9月の予定です。国庫補助率は4/10です。			
事業名	島ヶ原簡易水道整備事業	予算額	398,148千円
(担当:施設課)			
事業概要			
第2水源(治水ダムによる表流水を取水しています。)を水源とする第2浄水場施設の老朽化による改修工事で、平成18年度で完了します。国庫補助率は1/4です。			
事業名	馬野地区簡易水道整備事業	予算額	111,500千円
(担当:施設課)			
事業概要			
浄水場及び配水施設の老朽化のため、生活基盤近代化事業として実施します。国庫補助率は、4/10です。			
事業名	我山・出屋敷・比土・古郡簡易水道再編推進事業	予算額	216,000千円
(担当: 課)			
事業概要			
上野上水道第8次拡張事業に基づき、上水道に統合するため、4つの簡易水道を整備し、統合します。国庫補助率は1/3です。			

住宅新築資金等貸付特別会計		予算総額	118,499千円
事業名	一般管理費	予算額	3,233千円
(担当：同和課・及び伊賀・大山田・青山支所人権同和課)			
事業概要			
住宅新築資金等貸付事業については、平成8年度末をもって貸付けを終了し、平成9年度以降については借受人からの償還業務を行っています。			
一般管理費については、納付書等の印刷・発送業務、収納金電算管理システム保守点検、抵当権等債権の管理業務、督促業務などを行います。			
事業名	市債元金償還金	予算額	85,542千円
(担当：同和課)			
事業概要			
住宅新築資金等貸付事業のために借入れた市債の元金を償還します。			
事業名	市債利子	予算額	29,724千円
(担当：同和課)			
事業概要			
住宅新築資金等貸付事業のために借入れた市債に係る利子を償還します。			

駐車場事業特別会計	予算総額	58,313千円
-----------	------	----------

事業名	駐車場事業費	予算額	58,313千円
-----	--------	-----	----------

(担当：総務課)

事業概要

市営駐車場の管理に係る経費です。

指定管理者への指定管理料と施設の整備、修繕に係る費用が主なものです。

事業収益は、一般会計繰出金として、一般会計に繰り入れます。

老人保健特別会計		予算総額	9,734,327千円
事業名	一般管理経費	予算額	37,112千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
老人保健法に基づく老人医療事業を行うための一般事務経費で、主なものは電算業務関係の委託料です。			
事業名	医療給付費	予算額	9,508,106千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
保険医療機関で行われた医療の費用を審査支払機関へ支払いを行います。			
財源は、保険者からの拠出金を社会保険診療報酬支払基金が徴収した交付金6/12、国負担金4/12、県負担金1/12で、市負担分1/12は、一般会計からの繰入金です。			
事業名	医療費支給費	予算額	130,043千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
治療用装具、柔道整復の施術、はり・きゅうの施術等について、医療の補完的的制度として医療費の支給を行いません。医療費の一部負担金が一定額を超える場合、高額医療費の支給を行います。			
財源は、保険者からの拠出金を社会保険診療報酬支払基金が徴収した交付金6/12、国負担金4/12、県負担金1/12で、市負担分1/12は、一般会計からの繰入金です。			
事業名	審査支払手数料	予算額	39,505千円
(担当：健康保険課)			
事業概要			
保険医療機関から請求される老人診療報酬の費用の額が算定基準により算定されているか、審査支払機関に審査を委託しています。審査支払機関である国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金へ支払う手数料です。			
財源は、社会保険診療報酬支払基金からの交付金と国の医療費適正化対策補助金の一部です。			

介護保険事業特別会計		予算総額	6,487,782千円
事業名	介護認定審査会経費	予算額	26,908千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
毎週木曜日、保健、医療、福祉の専門家が集まり訪問調査の結果と医師の意見書をもとに審査し、介護を必要とする程度が認定されます。審査委員の報酬、郵送料が主なものです。			
事業名	認定調査経費	予算額	36,745千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
心身の状況を調べるため本人、家族などに聞き取り調査とコンピュータ判定を行い、その後、医師が意見書を記入します。意見書手数料、嘱託員報酬が主なものです。			
事業名	居宅介護サービス給付費	予算額	2,317,586千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
10項目ある介護サービス等諸費の一つで、訪問介護や通所介護などの在宅サービスを利用した場合1ヶ月に利用できる上限額が設定されており、利用者の負担は、1割です。給付費は、19%が第1号被保険者の保険料、31%が第2号被保険者の保険料、25%が国の負担金、12.5%が県及び市の負担金から成り立っています。			
事業名	施設介護サービス給付費	予算額	2,337,098千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
介護保険施設に入所した場合、原則、食事と居住費が自己負担(昨年10月から)で、サービス費用は、1割負担です。			
事業名	居宅介護サービス計画給付費	予算額	185,458千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
介護支援専門員に依頼し、在宅の要介護者に対し、介護サービス計画を作ります。全額が、保険給付となり、利用者負担はありません。1件につき8,500円と9,500円になっています。			
事業名	介護予防サービス給付費	予算額	594,205千円
(担当：介護保険課)			
事業概要			
本年度、給付費の支援サービス等諸費に替わり、新規に設定された介護予防サービス等諸費の一つで、介護予防サービスを利用するのは、要支援1・2の人で地域包括支援センターが作成したケアプランに基づき自立支援に役立つサービスが提供されます。			



事業名	介護予防サービス計画給付費	予算額	129,456千円
-----	---------------	-----	-----------

(担当：介護保険課)

事業概要

要支援1・2の人に対しては、地域包括支援センターが、介護予防ケアプランを作成します。(指定居宅支援事業者に委託)利用者負担はありません。

事業名	特定入所者介護サービス給付費	予算額	155,510千円
-----	----------------	-----	-----------

(担当：介護保険課)

事業概要

昨年10月より、介護施設を利用した場合、原則、居住費と食費が自己負担となったことにより、低所得者の施設利用が困難とならないように、所得に応じた負担限度額までを自己負担し、残りの基準費用額との差額は介護保険から給付されます。

事業名	介護予防特定高齢者施策事業費	予算額	66,302千円
-----	----------------	-----	----------

(担当：介護保険課)

事業概要

介護が必要になる恐れの高い「特定高齢者」が、生活機能の改善に向けた通所、訪問のサービスを利用することにより、要介護状態の予防、重度化防止、状態の改善を図ることを目的とする事業で、内容は人件費等の委託料です。

事業名	総合相談事業費	予算額	10,911千円
-----	---------	-----	----------

(担当：介護保険課)

事業概要

地域包括支援センターの事業で、地域のケアマネジメントを総合的に行うため、介護予防ケアマネジメントのほか、総合的な相談、支援を行います。

事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	予算額	10,911千円
-----	----------------------	-----	----------

(担当：介護保険課)

事業概要

地域包括支援センターの事業で、長期継続ケアの支援、ケアプラン作成の技術指導、助言等を行います。

農業集落排水事業特別会計		予算総額	1,006,354千円
事業名	施設管理費	予算額	242,977千円
(担当：建設部下水道課、島ヶ原支所産業建設課、阿山支所下水道室、大山田支所産業建設課)			
事業概要			
<p>供用中の上之庄、朝屋・百田、下友生、桂、古山、比自岐、西高倉、府中第1、府中第2、府中第3、猪田、長田、中矢第1、中矢第2、上三ヶ区、鞆田、平田、真泥、奥馬野の19処理施設と、平成18年4月供用開始の花之木、西山、同年9月から供用開始する広瀬川北地区の計22施設の維持管理を行います。</p> <p>利用されている方からの使用料で賄っています。</p>			
事業名	家庭生活雑排水施設管理費	予算額	5,409千円
(担当：大山田支所産業建設課)			
事業概要			
<p>大山田支所管内のし尿を除く生活雑排水対策のために建設した処理施設の維持管理を行います。</p>			
事業名	神戸地区団体営農業集落排水整備促進事業	予算額	343,905千円
(担当：建設部下水道課)			
事業概要 (団体営分 302,905千円、市単事業分 41,000千円)			
<p>神戸地区内の公共用水域の保全、生活環境の向上を図るため、新規に農業集落排水処理施設を建設します。</p> <p>補助金、地元からの分担金、市債等で事業費を賄います。</p>			
事業名	朝屋・百田地区排水処理施設機能強化事業	予算額	20,200千円
(担当：建設部下水道課)			
事業概要			
<p>平成7年4月からの供用開始で、設備・機械等の老朽化や機能低下が著しいため、それら設備機械等の更新を行い、機能の回復及び強化を図ります。</p> <p>補助金、地元からの分担金、市債等で事業費を賄います。</p>			
事業名	市債元金	予算額	222,610千円
(担当：建設部下水道課)			
事業概要			
<p>農業集落排水処理施設建設のために、旧4市町村及び伊賀市が借り入れた市債元金を償還します。</p> <p>平成17年度末の市債残高見込額は、7,984,790千円で、平成18年度の起債予定額が167,100千円であるため、平成18年度末残高は、7,929,280千円となり、前年度比0.7%減となる予定です。</p>			

公共下水道事業特別会計		予算総額	813,173千円
事業名	施設管理費	予算額	96,875千円
(担当：建設部下水道課、島ヶ原支所産業建設課、阿山支所下水道室)			
事業概要			
新都市浄化センター、新都市産業汚水処理施設、島ヶ原浄化センター、河合処理区の各処理施設の設備機器等の運転、保守や汚泥引抜等の維持管理を行います。			
利用されている方からの使用料で賄っています。			
事業名	計画費	予算額	13,422千円
(担当：建設部下水道課、青山支所産業建設課)			
事業概要			
上野地区及び青山地区で公共下水道処理施設の計画を予定しています。			
本年度は、事業認可に要する調査測量や都市計画決定申請図書作成等を委託します。			
事業名	河合地区処理施設建設費	予算額	605,062千円
(担当：阿山支所 下水道室)			
事業概要 (補助事業分 584,218千円、市単事業分 20,844千円)			
阿山支所管内の公共用水域の保全、生活環境の向上を図るため、河合地区で特定環境保全公共下水道処理施設を建設しています。			
伊賀支所西部処理区のせせらぎ浄化センターを共同利用し、排水管路の工事を施工し、面整備を行い順次供用開始していきます。			
事業費は、補助金、受益者負担金、市債等で賄います。			
事業名	島ヶ原地区処理施設建設費	予算額	14,000千円
(担当：島ヶ原支所 産業建設課)			
事業概要 (補助事業分 10,000千円、市単事業分 4,000千円)			
島ヶ原支所管内の島ヶ原浄化センター処理区内の整備を行っています。			
事業費は、補助金、市債、一般財源等で賄います。			
事業名	市債元金	予算額	47,447千円
(担当：建設部 下水道課)			
事業概要			
公共下水道処理施設建設のために、旧3市町村及び伊賀市が借り入れた市債元金を償還します。			
平成17年度末の市債残高見込額は、1,904,924千円で、平成18年度の起債予定額が292,400千円であるため、平成18年度末残高は、2,149,877千円となり、前年度比12.9%増となる予定です。			

浄化槽事業特別会計		予算総額	112,254千円
事業名	一般管理経費	予算額	15,174千円
(担当：青山支所産業建設課)			
事業概要			
市債借入に対する県補助金や、浄化槽使用料の収入から浄化槽の維持管理費を差し引いた額を、将来の浄化槽の修繕等に備えて浄化槽事業財政基金に積立ってます。県補助金は13,227千円で、起債元金の償還に充てられます。			
事業名	生活排水処理施設整備事業	予算額	85,037千円
(担当：青山支所産業建設課)			
事業概要			
『浄化槽事業』とは青山支所管内の浄化槽区域において、市が浄化槽を設置し、維持管理を行う事業で浄化槽の設置については、市が申請者の指定する土地に浄化槽の設置工事(浄化槽本体・ブローア・スラブコンクリート)を行い、設置完了後は申請者から工事費の10分の1を分担金として納めていただくもので、国庫補助金は28,337千円です。			
事業名	生活排水処理施設維持費	予算額	10,210千円
(担当：青山支所産業建設課)			
事業概要			
当事業で所管する浄化槽の維持管理を行います。使用者(申請者)の負担となる浄化槽使用料を財源として、年1回の法定検査、年3回の保守点検、年1回の清掃作業を行います。また、浄化槽が故障した場合等の修繕も行います。			
事業名	市債利子	予算額	1,483千円
(担当：青山支所産業建設課)			
事業概要			
平成16年度及び17年度に借り入れた市債の利子を償還します。			
平成17年度末の市債残高見込額は46,400千円で、18年度の起債予定額が48,100千円であるため、平成18年度末の市債残高見込額は94,500千円となる予定です。			

サ - ビスエリア特別会計		予算総額	18,978千円
事業名	施設管理経費	予算額	12,242千円
(担当：伊賀支所産業建設課)			
事業概要			
<p>伊賀サ - ビスエリアは、平成17年8月に国土交通省より、「道の駅 いが」として登録され、自動車専用道路である名阪国道から直接利用できる道の駅としての接続手続きを完了した後、同年12月から整備済みの駐車場、情報提供施設及び地元特産品等を販売する商業施設等をもって供用を開始しています。</p> <p>伊賀地域の東側の玄関口として、伊賀を訪れる人々への情報発信基地として幅広く活用していきます。</p>			
具体的な事業			
	情報提供施設、トイレ等維持管理		5,436千円
	花壇植栽業務及び芝生維持管理業務		409千円
	周辺施設整備工事		5,337千円

島ヶ原財産区特別会計		予算総額	35,073千円
事業名	一般管理経費	予算額	25,705千円
<p>(担当：島ヶ原支所総務振興課)</p> <p>事業概要</p> <p>昭和28年災害を被災した島ヶ原地区において、新市発足において財産区が設立され3年目を迎えます。</p> <p>委員長を含む7名の委員による島ヶ原財産区管理会において財産区の運営を行います。</p> <p>本年は今後の財産区有林の整備を計画的に実施するため、施業計画を策定し、剰余財源は基金積立てします。</p>			
事業名	財産区有林造成事業	予算額	9,243千円
<p>(担当：島ヶ原支所総務振興課)</p> <p>事業概要</p> <p>ゴルフ場への貸付料を原資として北部山林を中心に財産区有林を整備していきます。</p> <p>本年は、北部山林の境界を明確化する事業、除伐、本数調整伐を実施します。</p>			

大山田財産区特別会計	予算総額	6,479千円	
事業名	財産区有林造成事業	予算額	2,076千円
(担当：総務振興課)			
事業概要			
森林の公益的機能の維持増進を図ることを目的に、財産区有林整備計画に基づき撫育管理（除間伐）を行います。			
事業名	緑資源機構造林造成事業	予算額	1,589千円
(担当：総務振興課)			
事業概要			
独立行政法人「緑資源機構」との分収造林契約に基づく造林事業で、実施計画に基づき撫育管理（除伐、枝打ち）を行います。			
事業名	千歳の森造成事業	予算額	846千円
(担当：総務振興課)			
事業概要			
緑豊かな永久財産として保全、継承してきた「千歳の森」を、財産区有林整備計画に基づき撫育管理（除間伐）します。			